

## 「広報しろさと」

「町公式ホームページ」に  
掲載する広告を募集しています！

### ■広報しろさと（発行部数 7,500部）

規 格 半枠：縦45mm×横85mm

全枠：縦45mm×横173mm

料 金 半枠10,000円 全枠20,000円（月額）

募集枠数 半枠で4枠／月

### ■町公式ホームページ

（アクセス数月平均9,000件）

規 格 縦60ピクセル×横150ピクセル

容量：10KB以下

形式：GIFもしくはJPEG

料 金 1枠15,000円（月額）

募集枠数 8枠

■申込方法 指定の申込書に必要事項を記入し、  
原稿を添えてお申込みください。

問合せ 総務課（〒311 - 4613 城里町石塚1428 -  
25） ☎029 - 288 - 3111（内線211）

## 情報メール

### 一斉配信サービスについて

町では、希望者（登録が必要です）のパソコン  
や携帯電話に、町からの各情報をメールで配信  
する「情報メール一斉配信サービス」を行って  
います。

配信情報 ①不審者情報・教育委員会情報

②町からのお知らせ ③災害情報

登録方法 町ホームページから、登録画面を開  
き、パソコンや携帯電話のメールアドレスを  
登録してください。

### 【城里町HP】

<http://www.town.shirosato.ibaraki.jp/>

### 【携帯の場合】

<http://www.town.shirosato.ibaraki.jp/mobile/keitai/index.html>

携帯用QRコード



問合せ 総務課 ☎029 - 288 - 3111（内線211）

## 俳句

夜の雨山の紅葉吹きおろし

祖母のなき窓の糸瓜の水取れり

松手入れ庭師の仕事着真新し

磐越線走るSL葉ぼち

空見えぬ所に太り椿の実

川幅のふくらみて鮭上りけり

神橋のゆるやかな反り冬紅葉

今瀬多代美

仲田まちゑ

高橋 芦江

鯉淵寿美恵

石路の花鯉ゆつたりと泳ぐ池

木の葉落つ日のカラカラとト

朝の稲四隅刈る袖濡らしけり

蜘蛛の囀の朝露に濡れくつき

初挽ぎの柿仏壇に供へけり

合流も分かるもあり冬の川

山の影濃く短日の畑仕事

伝統の粋酔う笠間菊花展

吹つさらし野に突き出して寒蕨

田口 勝元

森 静江

飯村 昭子

瀬谷 博子

岩下 金司

華やぎてやがて燃えつきし彼岸

花ひととき道辺に朱く妖しく

イチローは九年連続二百本安

打達成す世界不滅なり

秋山 愛子

台風の去りにし後の夕焼けに

たわむれ遊ぶ赤トンの群れ

白鷺が休耕田に舞い下りて餌

をついばむ姿うるわし

阿良山ウメノ

ひと夏の深き緑の木々の葉も

もみじ色そめ秋の風吹く

鶴田 すが

貧しくも草花そでたのしめ

と父の教を今も守りぬ

菌部 光子

東の空に陽光昇り初めつづく連

山もえる紅葉 仲田 こう

窓を開け寝床の中まで秋の風

ゆつたり爽やか短歌詠む朝

富田 欽子

海浜にコキヤコスモス夢の中

しのびよる寒さの中に菊香る

市川 義子

東見登美子

気は若い紅葉マークは車だけ

富田 多蔵

メタボ腹横縦厚く反り歩き

青木新三郎

服変えて踊ればはしゃぐ恋心

永井 英陽

人生は親に感謝子に期待

中島 芳春

りんご狩りもきたて送り嬉はれ

山本 隆荘

病院に行くたび悲しみあらた

なり正面三階母逝きし病室

枝 不美

膝かかへ木陰に話す少女らの

「男言葉」が普通なる現実

うつむきて青じその実を抜き

ている母の面影しのぶ夕ぐれ

片見 和枝

連休の高尾の山は人のわれ遅れ

じと参道を懸命に登る（高尾山

薬王院にて） 川上千代子

「窈窕」とふ名の橋渡り導かる

黄のコスモスの揺るる園へと

滝つぼに落ち水はげし袋田に

老人会の旅をたのしむ

坪井きよ子

幼孫を両手にひきつれ童謡を

歌いつつ行く息子の住む街を

サツカーの勝利をメールで告ぐ

男孫負ければ終ふる高三の秋

富田佐智子

## 文芸しろさと

### 短歌

洪滞の高速道路運転の夫を気  
遣ふ午後的一刻 大森 久子

野菜あまた作る楽しみ収穫は老  
を支える磯ならむ

佐川 あや

百周年を迎へてなほも大煙  
突に白煙絶やさぬ日立鉦山

杉山みちこ

蒔きつけたる秋の野菜の芽立  
たり水運びやり子の如守る

宮本ふみ江

やさし面を左に向けて振り返  
れる「みかへり阿弥陀」夫は彫

り終ふ 所 美恵子

螢火の消えてより幾年経し里  
か見上る夜空を流れ星飛べり

青柳 京子

山となす落葉を焼けば白き灰  
葉脈をみせて形残せり

山形 式妙

### 川柳

気は若い紅葉マークは車だけ

富田 多蔵

メタボ腹横縦厚く反り歩き

青木新三郎

服変えて踊ればはしゃぐ恋心

永井 英陽

人生は親に感謝子に期待

中島 芳春

りんご狩りもきたて送り嬉はれ

山本 隆荘

病院に行くたび悲しみあらた

なり正面三階母逝きし病室

枝 不美

膝かかへ木陰に話す少女らの

「男言葉」が普通なる現実

うつむきて青じその実を抜き

ている母の面影しのぶ夕ぐれ

片見 和枝

連休の高尾の山は人のわれ遅れ

じと参道を懸命に登る（高尾山

薬王院にて） 川上千代子

「窈窕」とふ名の橋渡り導かる

黄のコスモスの揺るる園へと

滝つぼに落ち水はげし袋田に

老人会の旅をたのしむ

坪井きよ子

幼孫を両手にひきつれ童謡を

歌いつつ行く息子の住む街を